

大分県 ブランドおおいた輸出促進協議会（県産魚を米国等へ）

平成18年に県産水産物の輸出を促進するため、協議会の中に9社4団体で水産部会を発足。米国、中国の商談会などに養殖ブリや水産加工品等を積極的に出品、参加し、販路拡大を図っている。

養殖ブリのフィレが、米国の和食レストランで、スシ・サシミ商材として使用されており、輸出量は増加傾向。



ボストン・シーフードショー
参加



ブリフィレ加工品

平成21年 輸出量435トン(養殖ブリフィレ、干物等)

【販売戦略、工夫した点等】

- 輸出に関心を持つ業者や団体に、情報交換や連携の機会を提供し、協議会への加入を促進した。
- 見本出荷や国内外の商談会への参加など、対象国のニーズの把握やPR活動に取り組んだ。
- 養殖ブリフィレについては、養殖場から加工場までの生産一貫体制のHACCP認証を取得している。